

PEACE!

Summer 2015

● 地域の人に寄り添い、共に作り上げていく医療を!!

● わたり病院は、医療スタッフをめざす高校生のみなさんを応援します。

● 感想・お問い合わせはこちらまで↓

● igakusei@watari-hp.jp



高校生のみなさん、こんにちは!
医療生協わたり病院 高校生通信です(^^) /
夏休みは、花火にキャンプ、海水浴...楽しい思い出はできたでしょうか?それとも勉強、部活で忙しい毎日だったでしょうか?
3年生は夏が終われば受験本番、1・2年生もイベントや部活の中心として活動が始まりますね☆無理せず体調管理には十分気を付けていきましょう!



高校生1日医療スタッフ体験に多数のお申し込みありがとうございました☆



医師体験 16名参加

一番大事なことで自分が感じたことは1つひとつの作業をしていく中で患者さんとのコミュニケーションを大事にして、患者さんの顔色や表情の変化にも注意をしながら診察していくということ。(福島東1年)

診察の体験とかもしてみると、患者さんの立場からは「ん?」という顔をされると不安になり、そういう気持ちも考えてあげられることも大切だとわかった(福島1年) 医師には様々な種類があり、どのような仕事をしているのかわかった。特に病理の仕事を見学して、初めて見る仕事に興味をもった。(福島1年)

手術室の中を見ることができてすごく興奮した。(橘1年) お医者さんの話や医大生の話を聞いて今自分に何ができるのか改めて考え実行したいと思えるきっかけになった。(桜の聖母1年)

診察では、正確さ、速さ、病だけでなく、人とその生活についてまで考慮しなければならぬと改めて感じた。(福島3年)

看護師体験 34名参加

病院内には様々な部屋がありましたが、看護師の方々はどの部屋にも必要になってきて、とても重要な役割をしていて、幅が広い分野なのだと実感した。(成蹊3年) 車イスやストレッチャーの体験では、いかに患者さんを不安にさせずに運ぶことの重要性を知ることができた。(福島東1年)

食事を配膳した時、患者さんに「新人さんかい?」と声をかけてもらった時はすごく嬉しかった。患者さんから、自分がとても元気をもらった。(桜の聖母2年)

マスクをしたり、洗い残しのない手の洗い方などは、自分が病気になるのを予防するのに大きな影響があると思うので、とてもためになった。(桜の聖母2年)

入院している人とのコミュニケーションがとれて、自分の担当じゃない人にも自分を覚えてもらったり、話かけてきてくれたりするのを見て、おばあちゃんが今でも〇〇さんはいい人なんだとか言っているのを見ると、今日は来て本当によかったなと思った。(保原3年)





リハビリスタッフ体験 28名参加

言語聴覚のリハビリは静かに行うものだと思っていたけれど、患者さんも言語聴覚士の方も笑顔で楽しそうにやっているのが印象に残った。でも、笑っている患者さんも突然上手に話せなくなったから辛い、悔しいという思いも聞けて、やっぱり重要な仕事だと思った(成蹊2年)

リハビリは十人十色でなかなか容易にできることではないが、他のスタッフとの掛け合いもとても大事で、まさにチーム医療の現場だと感じた(福島西3年)

患者さんの住んでいる環境やペット、その人が不便に思っていること、全てを取り入れリハビリの内容を考えていた。また、患者さんに合わせ、目線や声の大きさ、自然と安心できるような行動をとれていることがすごいと思った。(安達3年)

リハビリというつらいものと考えてしまうが、今日見学した中でつらそうにしている患者さんもいなく、リハビリする側もされる側も笑顔であふれていたことがとても印象に残っている。(福島西3年)

患者さんとコミュニケーションをとりながらリハビリを行うことでつらくても楽しく感じるのだとわかった(成蹊2年)



薬剤師体験 19名参加

薬局での薬剤師と病院での薬剤師の働きや役割について知ることができてよかった。また、薬剤師になるために必要なことなど教えてもらったおかげで、今後の進路の参考にできた(安達3年)

高校生の今では、薬剤師になるためには勉強することしか頭に浮かばなかったが、こうして間近で仕事をしている姿を見て、薬学の専門的な勉強や実習など、今している勉強以外のことも考えられるようになった。(福島西2年)

今まで薬剤師の方と話す機会がなかったので、いろいろな話を聞いて勉強になった。(福島3年)

多くのやりがいを感じられる職業だと思い、薬剤師になりたいという思いが強まった。調剤を体験してみて、薬剤師の責任を身をもって感じた。(福島東1年)

一日体験してみて、薬局の内部や病院の内部など普段の生活の中では見ることはできないところを見ることができ、とても興味深かった。私は薬剤師になりたいと思っているが、今日の体験を通してより一層なりたい意志が強くなった。(桜の聖母2年)

～医療スタッフを目指すみなさんへ～ 奨学金制度のご案内

医師を目指すあなたへ

金額 15万円/月
(特別貸与として、月10万を限度に1万円単位での貸与も可能)

対象 民医連綱領に共感し、将来福島県民医連の各院所で地域の医療を担ってくれる医学生の方

返済免除 卒業後、福島県民医連の事業所に就職し、貸与に相当した期間就労した場合(医師法に基づく卒後臨床研修期間を含む)、返済が免除されます。

福島県民医連 医学生奨学金

検索

看護師を目指すあなたへ

金額 6万円/月

対象 看護学校・短大・専門学校に進学が決まった方で当生協に勤務する意志のある方。

返済免除 貸与相当期間勤務により全額免除。(卒業後、当生協に採用され、奨学資金の貸与を受けた年数の期間勤務された場合、返済が免除されます。)

わたり病院 看護師奨学金

検索



奨学生は様々なイベントを通して、全国の仲間と交流することができます。一緒に学んだそのつながりは、実際に医療スタッフとなった後も強く、奨学生ならではの魅力です。

医療生協わたり病院 高校生通信

PEACE!

Summer 2015

〒960-8141
福島県福島市濤利字中江町34
医療生協わたり病院 医学生担当

感想・お問い合わせは
こちらまで→→→

igakusei@watari-hp.jp